

★ ★ ★ 南十字星

発行者
クイーンズランド
補習授業校
校長
丸山吉信

海外子女文芸作品コンクール

文科省の外郭団体である海外子女教育振興財団主催の第三十六回海外子女文芸作品コンクールの最終審査が終わり、入選者の発表がありました。今年の世界中の全日制日本人学校や補習授業校から合計四万三百十一名の応募があり、作文、詩、短歌、俳句の四つの部門から合計五百作品の入選者が選ばれたとのことです。同財団のホームページに特別賞を含む全入選者のデータが掲載されていますので、ご覧下さい。

ブリスベン補習校からの入選者は以下の通りです。たくさんのご応募、ありがとうございます。

【作文】
優秀賞 石岡結衣 (小四) 「お守り」

【詩】
佳作 高見澤紗羅 (小四) 「ふるさと」

【俳句】
佳作 菅原 杏 (中二)

休美中 ひまわり日記 かきつづけ
佳作 高木龍之進 (中三)

自転車の かごいっぱい 青りんご

お知らせ

(一) インドロピリー高校管理棟改修工事のためウオードストリートから中庭に至る道路が閉鎖されます。車で中庭に来るにはマツコールストリートから進入します。また、マゴーストリートから R 棟脇の全校朝礼広場に入る事ができます。歩行者通路は確保されます。

期間 十一月二十三日～四月三十日

(二) 十一月十四日は学校評価の日になっています。中庭に机を出し、アンケート用紙箱と回収箱とを載せておきますので、ご協力をお願い致します。

(三) 十一月十四日は授業参観の日になっています。授業参観は第一校時に行いますので、是非、お越し下さい。

(四) 十一月十四日は入学説明会の日になっていきます。全校朝礼と授業見学の後、十時から十一時まで職員室で説明会を開催します。お知り合いの方に学齢の方がいらっしゃいましたら、是非、お声をかけて下さい。

(五) ノースショアの校長より授業中静かにしてほしいとの依頼がありました。図書室前の階段上に C5 という教室があり、図書室付近での話し声がその教室の授業の支障になっているとのことでした。図書室業務と応急処置業務をしなければならぬことは説明しましたが、保護者同士での一般会話は他の場所ですべてしてほしいとのことでした。

全校朝会スピーチ

十月十七日 中二 柏木真椰

十月五日に八十歳の北里大学特別荣誉教授、大村智さんが今年のノーベル医学、生理学賞の受賞者になりました。大村先生は、他二人の受賞者と同じく、寄生虫に効果のある抗生物質を見つけ、この賞をもらいました。

さて、大村先生はどうやってこの寄生虫を見つけたのでしょうか。大村先生は一九七四年に静岡県ゴルフ場周辺の土から新しい菌を見つけ出し、菌が抗生物質を生み出すことを発見しました。五年後、大村先生は学会で発表し、アメリカの製薬会社と協力して、薬を開発しました。この薬は感染症に効き、芽が見えなくなったりする熱帯地方特有の病気などの特效薬として広まり、アフリカなどで毎年約三億人を感染症の危機から救っています。

す。記者会見の最後に、大村先生はこう言いました。

「微生物の力を借りているだけで、私が偉いことをしたのではない。若い人が仕事を続け、世の中の役に立つ仕事が続くよう期待する。」

私は大村先生の頑張りと成果に感動し、見習いたいなと思いました。皆さんも将来役に立つ仕事をして、世界の人々を助けてあげて下さい。

今後の予定

十一月十四日

授業参観日

学校評価

入学説明会、願書受付開始

十一月二十八日

理科学習日 (中学歴史を含む)

下校二時半

十二月五日 新入生願書締め切り

十二月十二日

第三学期終業式

幼稚部入試 (追試一月三十日)

文化祭

十月三十一日に体育館で文化祭が開催されました。昨年、補習校史上初のお化け屋敷に取り組んだ中学生たちがその活動を通して大きな「学び」

を得たと喜んでいたこともあり、今年度は、昨年の補習校祭りを土台にし、名称を「文化祭」とし、学習指導要領の特別活動(二)「文化的行事」に記載の目的に沿った活動の実現に努めました。即ち、「平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりする」という目的に沿った行事になるよう、心掛けました。

学習成果の発表としては、展示部門に小一「せいかつ科」のいちごの栽培記録と小二のミニトマトの栽培記録が並べられました。観察記録と並んで、先生が育てたミニトマトが展示されていました。もう少しで食べられそうな見事なものでした。子供達の観察記録にはきれいな絵が描かれ、実ができるのを楽しみにしている子供たちの様子が伝わってきました。中には、芽が出なかったために再挑戦している児童もいます。栽培を通して、いのちあるものへの慈しみが育つもの



小2 ミニトマト観察記録

と思います。まだ少し在庫がありますので、途中で枯れてしまった場合には、担任または事務所に申し出て下さい。



小1 「いちごの栽培記」

小一、小二以外の学年展示には以下のものがありました。

- ・幼稚園企画①絵画展示(テーマ「秋」)
- ②工作展示「実りの秋」、「カレーライス」

- ・小三企画 一、二組「国語単元 ったえよう、楽しい学校生活」

- ・小四企画 壁新聞

- ・小五企画 ポスター(新聞の記事と感想)

- ・小六企画 「国語単元・町の良さを伝えるパンフレットを作ろう」

- ・中二企画 「人物紹介記事」



小3 「つたえよう、楽しい学校生活」



小6 「町の良さを伝えるパンフレットを作ろう」



小5 新聞記事と感想

さらに、今年の文化祭の目玉である芸術作品の展示がありました。絵画部門に六十六作品、写真部門に九作品、書道部門に十三作品の応募がありました。

文化祭作品展の審査は、投票用紙を用意し、絵画各作品の四つの副部門賞は緒方面伯に選んでいただき、その他の部門は緒方面伯も含めて、全教員および保護者会の皆様の審査を合計して入賞者を決定しました。最優秀賞には小学部一年生のシテイキャットを描いた絵画が選ばれ、今年度の文集アルバム表紙を飾ることになりました。絵画部門学年賞入賞者は以下の通りです。その他の部門の入賞者および

文化祭の舞台発表や模擬店部門については次号に掲載します。



【絵画部門】

【学年賞】

- 小一 小学一年一組 クルーズこゆき 「かいけつゾロリ」
- 小二 小学二年二組 田邊さくら 「海」
- 小三 小学三年二組 緒方沙降風 「きんぎょすくい」
- 小四 小学四年一組 桑原壮太郎 「魚がいない」
- 小五 小学五年一組 コルプ大和 「クツカバラが鳴かないとき」
- 小六 小学六年一組 菅原野花 「無題」
- 中一 中学一年 関 優人 「無題」
- 中二&三 中学三年 松井美咲 「無題」